



with コロナ

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、外出自粛や休業要請など仕事や学業、私生活などで少なからず影響を受けていることと思います。

平野区にはそんな状況の中でも、それぞれの立場で「行動を制約される中でもできること」にチャレンジし、住民のみなさんを励ましたり、元気づけている人たちがいます。

平野区でも 新しい 生活様式を!

新型コロナウイルスが拡大している中なので、不安を覚えながら生活をし、自粛していました。

自粛中であっても、テレビの体操を見ながら無理のないよう体を動かしたり、1日おきぐらいに1時間程度走るようにしています。

また、このような状況下でも、資料のポスティングや電話連絡など感染しないよう気を付けながら、民生委員として活動しています。

住民の方からは百歳体操を楽しみにされている方も多いため、感染予防を意識しながら、どのような対策をして、集まって体操ができるのかということも考えています。

地域のみなさんが元気で、明るく、楽しい生活を送れるよう一刻も早く地域の活動が再開できることを願っています。



白須賀さん
百歳体操等で
体操の指導をされ、
民生委員としても
活動されています。



新型コロナウイルス感染拡大後も、これまでと同じように地域のみなさんの困りごとをお聴きしたり、地域内を歩き回ってお声かけする「見守り歩き」を積極的に続けています。

「見守り歩き」とは地域内を歩きながら住民のみなさまとすれ違いざまに「お元気ですか?」とか「何でも気軽にご相談くださいね!」などとお声かけする私のオリジナル活動なのですが、こういうときだからこそ、みなさんのご不安などに寄り添って精一杯活動していきたいですね。

そうだ コーディネーターさんに 聞いてもらおう!



是松 宣子さん
長原東地域福祉活動
コーディネーター

3月ごろからオリジナルマスクを夫婦で作成!!

材料は自宅にある布などを使用しています。

近所の方に作っては配っていると、大人用のマスクはよくみるけど、「子ども用のマスクってあまり売られていないよね」と思い、子ども用のマスクも作成しました。

学校で使ってもらえるよう地域の子どもたち40人分を作成し、近所の子たちにメッセージカードを添えて配りにまわりました!子どもたちはもちろん、親御さんの喜ぶ顔もみることができました!



山村さん
地域の
ボランティア



そんな山村さんは
「The男組」にも所属し、
マスクづくりの先生として
作り方を教えています!
そのようすは次の面で♪

コロナウイルスの影響により、介護保険サービスの一部が利用できなかった高齢者もいました。しかし介護を受けないと、たちまち生活できなくなる高齢者もいます。ケアマネジャーが直接介護をすることはありませんが、必要な介護を継続して利用できるように、ヘルパーさんの手配や訪問面談をしていました。職員が1人でも新型コロナウイルスに感染すると、介護保険事業が継続できません。そうすると利用者に大きな迷惑をかけることとなります。

発熱をしている高齢者宅を訪問する事もありますが、マスク、手指消毒はもちろん、雨合羽を着用して、訪問後はユニホームを着替えていました。また、自身の体調管理に常に気を付けていました。

でも、「マスクや消毒液が売り切れている!」と仕事が終わると薬局で、業務に必要なマスクや消毒液を探すのが日課になっていました。

ケアステーションいぶき



犬石ケアマネジャー



音訳で情報を伝える 視覚障がい者と音訳ボランティア活動

八木さんは、中途障がい者で15年ほど前に視力を失いました。「視覚障がい者でも点字が苦手な人がいるし、中途障がい者からすると、音声は聞いていて楽」と八木さんはいいます。

カフェをやっていたこともあって八木さんは食にすることが好きで、視覚に障がいがありながらも大阪だけでなく、さまざまなところに食事に行かれています。お店の紹介や、得意な料理のレシピなどをわたの実の発行する「わたの実だより」に載せています。さらに、八木さんとわたの実は、普段から交流をもっておられ、八木さんが得意な料理をわたの実のメンバーにふるまうこともあるそうです。



視覚に障がいがあり、文字など視覚による情報を得ることが困難な方のために文字などを音声に換えて提供する活動が音訳です。

今回は、視覚障がいがあり、「音訳ボランティア / わたの実」による音訳を利用されている八木さんとわたの実のみなさんにお話をお聞きしました。

わたの実は、「目の不自由な方には情報が遅れがちだが、それをリアルタイムで伝えたい」という思いを持った方々が集まり、1993年から活動されています。「区社協だより」や「広報ひらの」の音訳をしており、毎月、視覚障がい者の方々に情報を届けています。ボランティアを始めたきっかけは、退職のタイミングや、音訳ボランティア講座に参加したことなどみなさんさまざまでしたが、「聞いてくださる方が一人でもいる限り続けたい」と、みなさんとても熱い思いを持って活動されています。

The 男組スタイル with コロナ

The 男組

日時

定例会は毎月第4木曜日
10:00~12:00です
※コロナウイルス感染症の影響により、中止になる場合がございます。
まずは お問い合わせください!

場所・お問い合わせ

平野区社会福祉協議会
☎ 06-6795-2525

担当 平野区ささえ愛支援員
(生活支援コーディネーター)
井上

男性の皆さん
ぜひ一度
お越しください!

新型コロナウイルス感染症の影響でマスク不足の状況をうけ、4月1日(水)、男性ボランティアグループ「The男組」がオリジナルマスクづくりをおこないました!!

「コロナにうちかつ!」「たくさんの方に配りたい」「近所の方にあげるんだ!」とそれぞれの思いをもち、メンバーの山村さんが講師となって、「裁縫ははじめて」というメンバーもいながら、ミシンや手縫いでオリジナルマスクをつくりました♪



このように「The男組」はコロナウイルスにまげず、「いまだからこそ自分たちができること」を定例会ではなしあい、活動しています。



当日参加できなかったメンバーはマスクづくりにかかせない生地などを寄付していただきました!



たくさん作ってたくさんの方に配ろうと意気込むメンバーや、奥さんや近所の方にプレゼントするメンバーもおられました♪

平野区 地域包括支援センター 高齢者の身近な総合相談窓口

地域包括支援センターでは、高齢者の総合相談窓口として高齢者に関する相談を受け付けています。相談内容に応じて介護保険サービス及び福祉制度の利用や、支援機関等につながるためのお手伝いをします。

どこに相談したらいいかわからない?

こんなことで相談してもいいかわからない?



相談無料
身近な相談窓口
地域包括支援センターにご相談を
☎06-6795-1666
ファックス06-6795-1660

担当地域

平野地域・平野西地域・新平野地域・平野南地域

開所時間 場所・お問い合わせ

月曜日～金曜日 9時～19時
土曜日 9時～17時
大阪市平野区平野東2-1-30
平野区地域包括支援センター
(ここにセンター4F)

大阪市認知症高齢者等見守りネットワーク事業 認知症高齢者等見守りメール



「よく道に迷うようになった」「自宅へ帰れない」などのご不安があれば、お気軽にご相談ください。大切なご家族をできるだけ早く発見保護できるように「見守りメール」を活用してみませんか?

「見守りメール」
を活用してみませんか?

もしもの時のために
事前登録をおすすめします。

認知症のある高齢者の方などが行方不明になった際に、地域の協力者にご本人の情報をメール配信し、早期発見につなげます。

見守りシール

登録者には見守りシールをお渡ししています

①行方不明者を警察署へ
②警察へ届け出後、発見協力を依頼
③協力者へ行方不明者の情報をメール配信
④行方不明者の発見連絡

協力者のみなさん
民生委員・児童委員
青少年福祉委員
交通機関・薬局
コンビニ
企業・行政関係機関
など



連絡先 平野区見守り相談室 見守り相談室にお問合せください

☎ 06-6795-2577 ファックス 06-6795-1660
月～金 午前9時～午後7時 / 土 午前9時～午後5時30分

※祝日・12/29～1/3はのぞく



新しい生活様式を取り入れ、
新型コロナウイルス感染拡大予防に
ご協力をお願いします!



ゆかりの会

待ってまーす。
おひとり暮らしの方々の集いの場に
参加しませんか?
一緒にお弁当を食べたり、お茶を飲んだり、お話をしたり。
無理のない関係で、新しくゆかりのある人をつくりませんか?!!

場所

平野区加美鞍作1-2-26
平野区老人福祉センター
1階「デイルーム」
☎ 06-6793-0880

日時 毎月第3木曜日
午後1時30分～3時
対象 市内在住の60歳以上のお一人暮らしの方
参加費 1,200円(年会費)
申込方法 センター事務所に申込み下さい。

くらしサポートセンター平野のご案内 お困りごとはありませんか?

くらしサポートセンター平野では、「仕事」「生活」「家庭」など、日々の「くらし」で悩んでいるあなたに寄り添い、一緒に考え、解決していくお手伝いをしています。

利用日 ※祝日、年末年始を除く 所在地・問合わせ

月～金曜日 9時～17時30分

平野区背戸口3-8-19
平野区役所1階19番窓口
くらしサポートセンター平野
☎ 06-6700-9250
✉ kurasapo1@pure.ocn.ne.jp
運営：大阪市平野区社会福祉協議会

たとえば、
このようなことはありませんか?



相談支援の流れについて くらしサポートセンターでは、安定したくらしへのサポートをしています。お気軽にご相談ください。 ※生活保護を受給中の方は対象外です。



「賛助会員」を募集しています!

平野区社会福祉協議会は、誰もが「住み慣れた地域で、安心して暮らせる福祉のまちづくり」を目的として、地域福祉活動を推進しています。

この活動は、各種補助金や共同募金配分金の他、寄付金や会費によって成り立っています。より充実した活動を展開できるように、活動にご賛同いただき、賛助会員としてご協力をお願いいたします!!

年会費

個人	法人・団体
—□ 1,000円	—□ 10,000円

※□数に制限はありません。

◆直接窓口へお越しいただくか、郵便局の下記口座へお振込みください

[加入者名]
社会福祉法人
大阪市平野区社会福祉協議会

[口座番号]
00970 - 8 - 139180

問合せ

地域支援担当
☎ 06 - 6795 - 2525

金婚夫婦・99歳の方へ祝品・表彰状をお贈りします。

次に該当する方は、8月5日(水)までに本人またはご家族の方が、各地区社会福祉協議会会長を通じてお申し込みください。



締切日

8月5日(水)

問合せ

平野区社会福祉協議会
☎ 06 - 6795 - 2525

金婚夫婦

昭和44年9月16日～
昭和45年9月15日まで
に結婚された夫婦

表彰状・記念品
贈呈

99歳(白寿)の方

大正9年9月16日～
大正10年9月15日
に生まれた方

祝品贈呈



善意銀行

ご寄付ありがとうございます

令和2年2月から令和2年5月までの間に、次の方々から、平野区社会福祉協議会 / 善意銀行へ預託をいただきました。

みなさまの善意に感謝、区内の福祉充実のために有効に活用させていただきます。

善意銀行の払出

《物品払出》

子ども食堂 緊急食糧等提供事業 等

※善意銀行への預託は、税法上(所得税・市民税)の寄付金控除の対象になります。



善意銀行への預託

《金銭預託》

八上 隆久 / MK /
エニタイムフィットネス平野加美北店

《物品預託》

吉澤 松男 冷蔵庫、電子レンジ、テレビ、テレビ台
石澤 理代 衣類 深井 由美 米 安井 俊彦 布団
小林新聞舗(大阪市朝日会) 車イス
黒田 としみ 食器、ファンヒーター
北村 時子 ベッド 渡辺 康子 手作りマスク
瓜破北社会福祉協議会 電子レンジ、ポット
東遠国貿有限会社 カップ麺
シバ化成株式会社 コロナウイルス消毒液

(順不同、敬称略)

緊急小口資金・総合支援資金のご案内

この資金は、今般の新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少・失業した方のおられる世帯に対する貸付です。

緊急小口資金

貸付金額 20万円以内

利子 無利子
据置期間 1年以内
償還期間 2年(24回払い)以内
連帯保証人 不要

総合支援資金【生活支援費】

貸付金額 (単身世帯) 月15万円以内
(複数世帯) 月20万円以内

貸付期間 原則3ヵ月以内

利子 無利子 据置期間 1年以内
償還期間 10年(120回払い)以内 連帯保証人 不要

※お申込みにつきましては、郵送で申請を受け付けいたしますので、まずは平野区社会福祉協議会までお電話していただきますよう、よろしくお願いいたします。

(社福) 大阪市平野区社会福祉協議会 住所 大阪市平野区平野東2丁目1番30号 ☎ 06-6795-2525

【編集・発行】社会福祉法人 大阪市平野区社会福祉協議会

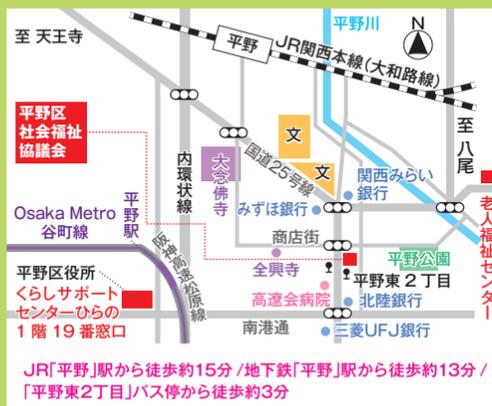
〒547-0043 大阪市平野区平野東2丁目1番30号
平野区在宅サービスセンター(にこにこセンター)

HP <https://hirano-kushakyo.or.jp/>

f <https://www.facebook.com/hirano.kushakyo/>

TEL 06-6795-2525

FAX 06-6795-2929



ホームページ・Facebook

ご意見やご質問があれば
ホームページの「お問い合わせ」
からお寄せください。

平野区社協

検索

Facebookも開設していますので、ぜひチェックしてみてください。